



上野東京ライン調べてみた。

I. はじめに

HP 班に所属している路線研究課です。今回は、3月14日に開通した上野東京ラインや上野駅、東京駅について調べました。

上野駅と東京駅が結ばれることにより、乗り換えなしで移動が可能になり、混雑緩和にもなります。私たち路線研究課では、この路線の便利なところ、不便なところなどこれから利用する方々に上野東京ラインについてわかっていただけるようにこの研究をすることにしました。

II. 上野東京ラインとは？

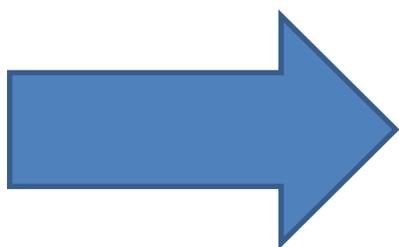
<概要>

上野東京ライン(以下、上京ライン)は名前の通り、上野駅と東京駅を結んでいます。ダイヤ改正前までこの二つの駅を結んでいた在来線は山手線と京浜東北線だけでした。特に宇都宮線、常磐線や高崎線の駅から乗車する場合、東京方面へ出かけるには一度上野で乗り換える必要がありました。

そこで今回、この上野での乗り換えをなくし、山手線、京浜東北線の混雑を緩和する(朝ラッシュでは乗車率が200%を超える)ために、この二駅を結ぶ路線が開通しました。

<路線図>

※紫色で記されている部分が上京ラインです。



Ⅲ. 上京ラインが通る二つのターミナル駅

次に、上京ライン開通とダイヤ改正で変化を遂げた上野駅・東京駅を調べました

<東京駅>

●東京駅に来る JR の路線

～JR 東日本 在来線～

山手線・京浜東北線・中央快速線・東海道線・総武快速線・横須賀線・京葉線・上京ライン

～新幹線～

東海道(JR東海管轄)・東北/上越/北陸(長野経由)/山形/秋田(JR東日本管轄)

●100周年記念スイカ

開業100周年を記念して、東京駅では記念スイカが発売されました。



コラム ★京浜東北線 快速の神田駅停車★

上京ライン開業により、もともと上野～東京間の速達列車として運行されてきた京浜東北線の快速でしたが、3月14日のダイヤ改正により停車駅が見直され、神田、御徒町（休日のみ）が停車駅に加われました。



<上野駅>

●上野駅に来る JR の路線

～JR 東日本 在来線～
山手線・京浜東北線・高崎線・宇都宮線・常磐線・上京ライン
～新幹線～
東北/上越/北陸(長野)/山形/秋田(JR東日本管轄)

●上野駅発着していた寝台特急

今回のダイヤ改正により、姿を消した寝台特急を調べました。

カシオペア (臨時)

運行区間：上野～札幌

1999年7月16日より運行が開始されました。

客車は JR 東日本が開発した E 2 6 系で運行しています。この列車は元々臨時列車の扱いとなっています。カシオペア号はそれまで運転していた寝台特急とは違い全座席を個室とし、豪華な旅ができるということで高い人気を獲得しました。

北斗星

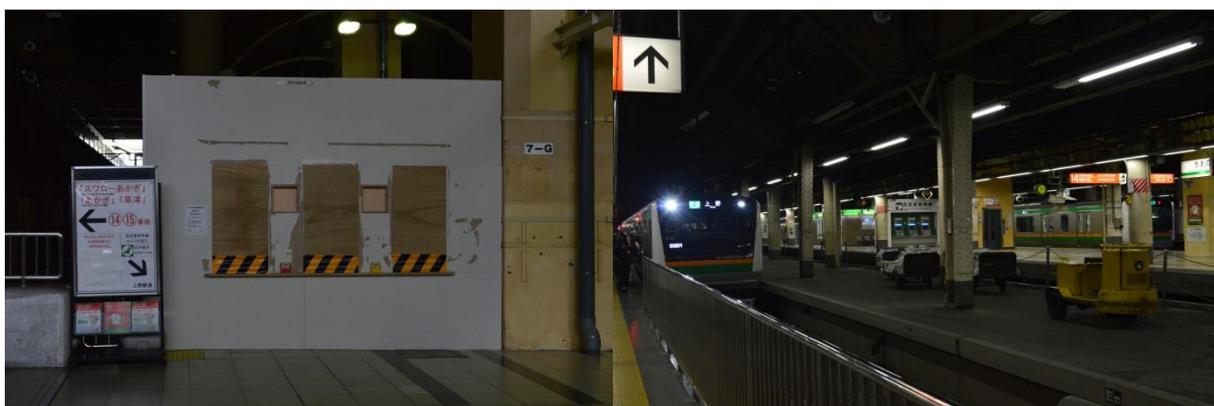
運行区間：上野～札幌

1988年3月13日より運行が開始されました。

北斗星号は「日本初の豪華寝台特急」といわれていましたが、2015年度末のダイヤ改正で北海道新幹線が開通する予定のため、2015年3月16日に定期運転を取りやめ、臨時運転となりました。しかしその臨時運転も、8月22日をもって運行を取りやめることになっています。よって、「ブルートレイン」の歴史も幕を閉じることとなります。(一部を除く)

●始発駅としての役割が薄まった上野駅

上野駅はこれまで始発駅として知られてきましたが、上京ライン開通で、宇都宮線、高崎線、常磐線などの列車がほぼすべて上京ラインへ直通するようになったため、上野始発の列車が減少しました。



IV. 開通により登場した、特急「ひたち」「ときわ」

常磐線からの上京ライン直通列車は品川止まりとなっています。また、常磐線を走っていたスーパーひたち、フレッシュひたちは廃止になり、今回のダイヤ改正で「ひたち」、「ときわ」が新たに設定されました。「ひたち」は停車駅が少なめ、「ときわ」は多くの駅に止まる列車で、日中すべて品川発着となりました。

<停車駅>※基本停車駅です。ダイヤにより異なることがあります。

ひたち:品川 東京 上野 水戸 勝田 いわき

ときわ:品川 東京 上野 土浦 水戸 勝田 高萩 いわき

ダイヤ改正前までは上野発着でしたが、東京駅や品川駅にも停車が可能となり、所要時間も短縮され、便利な特急となりました。

<新サービスとは>

これまでの特急では、指定席に空席があっても指定券を持っていない限り、空席のままで運行をしていました。しかし、これではもったいないということでこの特急ひたち、ときわに座席を指定していない人でも、空席ならば座れるという新システムを導入しました。

座席のランプが「赤」…自由に着席可能

「黄」…間もなく指定券を購入した客が来る。(客が来るまで着席可能)



ランプに分けて着席が可能かどうか示していますが、座席指定の客が来た場合にはどことなくてはならないなど不便な面もあります。

<車両>

E657系

2012年3月3日、651系電車の置き換えとして営業運転を開始した特急型電車です。同3月17日より「スーパーひたち」、「フレッシュひたち」に投入され、営業運転に就いています。上野東京ライン開業に伴う増発に対応するため、1編成が増備されました。

V. 上京ラインの良い点と悪い点

実際に3月18日、僕たち路線研究課で上京ラインに乗車してきました。

そこで感じたことや、思ったことを書いてみました。便利になった一方、まだまだ課題はあるようです。また、欠点については僕たちで考えられる解決策を書きました。これから乗る方も、もう乗られた方にも参考になると思います。

○：良い点 ×：悪い点 →：解決策

○ 東京駅では7. 8番線が上野東京ラインのホーム、9.10番線が従来通り東海道本線のホームとなっている。従来よりも、一つのホームに多くの列車が停まるようになり、利用者は番線の間違えることが少なくなった。

○ 神奈川方面と埼玉方面を直接行き来するように、東京を通過して目的地に向かう利用者は、上野東京ラインを利用することにより、秋葉原などで乗り換える利用者は、依然として山手線や京浜東北線を使う利用者もいるので、客がしっかりと分散され混雑緩和へとつながった。

○ 直通で乗り換えがなくなっただけでなく、所要時間が2. 3分早くなり、空港アクセスもよくなった。

× 特急の新サービスが導入されたことにより、指定席特急料金が値上げされ、座席未指定券が発売された。座席未指定券は、乗車区間、乗車日だけを指定し、乗車する列車、座席は指定していなくても買うことができる特急乗車券のことで、料金は同額となっている。しかし、仕組みのわからない乗客にとってはわかりづらいのが欠点だ。

→座席に一人でも多くの人が座れるようにするというこのサービスは画期的ではあるが、何も知らない客が乗った時には戸惑う。朝はゆったりと座って通勤したいという客もいるのでこのサービスを継続しつつ、昼間は乗客も減少するので全列車自由席にしてどこでも座れるようにするなどがいいと思う。

× 今まで、寝台特急「あけぼの」や「北斗星」などが発着していた上野駅は静かになった印象だった。

→直通運転開始によりほぼ使わないホームが出てしまった。あまり使わなくなったホームを廃止し、駅ナカを拡張するなどといったアイデアもあると思う。

× 乗り間違いや、寝過ごしたりすると大変なことに！！！！

→快速などの停車駅は比較的わかりやすい。しかし、新宿を経由する湘南新宿ラインとの区別がつかない客がいると思う。駅での放送だけでは分かりづらいので、上京ラインの路線図を駅で配布してもいいと思う。また、熱海から高崎までの長距離列車も存在するので、一度寝てしまうと知らない駅へ連れて行かれてしまう。電光掲示をよく見る必要があるが、いま JR が設置している電光掲示だけではわかりづらい。初めて乗車する客にもわかるようにしてもらいたい。

VI. まとめと…

やはり乗り換えがなくなったという点から、この路線は必要であったと思う。しかし運行区間が長いなどで寝過ごすと大変なことになったり、また初めて乗る人にはわかりづらいなどまだまだ欠点はたくさんあると思う。今後のさらなる利用者増加に期待したいと思う。



↑ 開通により、羽田空港へのアクセスも良くなった。↑

VII最後に

今回の研究で、首都圏の鉄道網の変化がよくわかりました。

上京ラインは便利な面もありますが、まだまだ不便な面もあります。

100周年を迎えた東京駅はこの路線の開通でさらなる変化が期待できました。また、ダイヤ改正が行われ、ほぼ始発駅というイメージではなくなってしまった上野駅ですが、前と変わらず新しい進化を遂げているようにも見えました。

北陸新幹線が開業するなど、これから先も変わってゆく鉄道網に目が離せません。

次は文化祭に向けて横浜～池袋間の私鉄とJRの比較などを調べていきたいと思います。

<参考文献>

・Wikipedia 上野東京ライン

<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E4%B8%8A%E9%87%8E%E6%9D%B1%E4%BA%AC%E3%83%A9%E3%82%A4%E3%83%B3>

・JR 東日本ホームページ

<http://www.jreast.co.jp/6>

・鉄道ファン2015年6月号



ご覧いただきありがとうございました